



サッカー部

細川 歩蓮

HOSOKAWA AREN

# 思いやりを持ってやるときはやる!

進学を悩んだけど、  
現役で受験すると決めた

高2の夏頃から消防士か警察官になろうと考え始め、高3の夏に消防士になろうと決めました。

僕は、サッカー部に所属していたので、部活動は秋まで続き勉強と部活動の両立がとて大変でした。特に、公務員は三次試験までであり筆記試験に合格しても面接が続くので精神的にもしんどくて体調を壊した時期もありました。

勉強内容は、書店で参考書を購入したり、学校での公務員講座に参加したり、模試を受験したりして、出来るだけ多くの問題に触れることを意識しました。ただ、部活動を終えて家に帰るとなかなか勉強する気持ちになれないので、学校の休憩時間を利用して問題集を解いたり、数学が苦手だったので数学の先生に教えていただきながら、日々コツコツ問題に触れるようにしました。

でも、実際は高3の初め頃まで専門学校に進学して消防を受験しようか迷っていました。そんな時、先生方から現役でチャレンジすることを勧めていただき、受験しようかと決心しました。

受験することを決めてからは、この消防署を受験しようかとても悩みました。

そんな時、御坊市消防本部の見学に行き、働いている人の話を直接聞かせていただいたり職場の雰囲気を

自分の目で確かめることができました。また防火服を着用して放水訓練をさせていただいたりもして、自分が働いているイメージができ、モチベーションがとて上がりました。そこで、御坊市消防本部を受験しようと思いましたが、だから機会があるなら色々な職場を見た方が良いと思います。

## これから進路選択をする 後輩にメッセージ

就職・進学関わらず、今は何が得意か、何が不得意かなど客観的に自分を分析することが大切だと思います。

公務員を少しでも考えている人は、とにかくひたすら筆記勉強をするべき。勉強方法が分からない人は、公務員講座に参加すると良いと思います。公務員講座では問題の解き方を教えてくれますし、貰う問題と同じような問題が本番でも出ていて公務員講座に参加してよかったと実感しました。

受験すると決めてからも、志望動機を明確にしたり、面接練習をしたりまだまだやるべきがたくさんありますよ。何もかも完璧にすることは難しいので、一日の生活にメリハリをつけてやる時はやる、息抜きするときは息抜きをすると決める。公務員は誰かの為に考える仕事だと思っているので思いやりは持っていたいです。